

(一社) はまのね

害獣として憎まれている鹿との共生を考え る多様な関わりしらのデザイン

活動地域  宮城県



配布した広報ツールがcaféで読まれる

課題

人間都合で命を翻弄され、今また害獣の名の下に大きく数を減らされようとしているニホンジカと共生するとはどういうことかを考えること。

目標

地域住民やイベント参加者の鹿への理解が深まるとともに、新たな関わり方をデザインすることで、同じ環境の中に生きる生命同士として、多様な共生のあり方を模索する。



今後の
展望

害獣や狩猟といった一方的な見方や焦点の当て方から脱却し、クリエイターとの協働による新たな見方の提供や、関わり方のハードルを下げることで、様々な人が鹿と多様な接点を結べるような活動を行っていききたい。

復興支援助成

1年目

実践

活動内容と成果

- ①鹿への理解を深めるための知識・見方・技術の提供
 - 生態学・生物学・史的な知見を伝える広報ツール制作
→ランチョンマット型でコーヒーの下敷き等にして、くつろいだ形で知識や見識を深められるデザインとした
- ②多様な関わり方の種まき
 - 捕獲した鹿の活用のあり方として、動物園の飼養動物への給餌について先行事例を調査した
 - 未利用部位の利用に向けて8レシピを開発した
 - 簡易で簡単に組み立てられる解体キットを開発した
- ③より深く関わる人のためのシカハウスの建設(リノベ)
 - 第1期工事が完了した



骨の髄を使ったソースと脂や筋で炒めた副菜

未利用部位の利用を
促すレシピ開発 **8個**

多様な視点から鹿を
知る広報物 **3種**

今年度計画の達成度 **30%**

目標達成度 **10%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

体感や山の中で現場を見ながら、という形での事業を予定していたため、新型コロナウイルス感染症の影響をもろに受けてしまった。

■工夫した点

長期的な展望に立ち、今年度は次年度以降の活動がより円滑に進むような土台づくりにシフトした。



〒986-2353
宮城県石巻市桃浦字蛤浜18
電話：0225-90-2909
HP：<https://www.hamaguridou.com>